

2021年6月5日

各位

公益財団法人 日本卓球協会

2021年(令和3年)9月1日改定・実施の日本卓球ルール(改定概要)

2021年(令和3年)1月1日の国際卓球連盟のルール改定を受け、国内のルール改定を行います。また一部に国際卓球連盟ではない文言修正及び2020年1月1日の国際卓球連盟のルール改定を受けての改定となります。

(注)・波線のアンダーラインは2020年1月1日及び2021年1月1日に国際卓球連盟が国際卓球ルールを変更したり、追加したりしたものであることを示す。

・二重線のアンダーラインは国際卓球連盟以外の文言の修正を示す。

1. 条文

第1章 基本ルール

1.6 サービス

1.6.7 例外として、身体的障害により正規のサービスの要件を守れないと主審が認めた場合、主審の権限でサービス規定が緩和されることがある。

第2章 競技ルール

2.2.5 広告とマーキング

2.2.5.6 ネットの両面にはそれぞれ2ヶ所ずつ一時的な広告をつけることができるが、広告は、使用するボールの色と明らかに違う色とし、ネットの上端から3cmの部分には広告をつけるはならない。また、テーブルのサイドラインの垂直の延長線より内側のネットの部分につけられた広告はロゴや語マークまたは他の図形記号でなくてはならない。

2.3.2 主審、副審、ストロークカウンター

2.3.2.3.4 身体的障害によるサービスの要件の緩和の可否決定。

2.10.5 団体戦の形式

2.10.5.3 5試合方式(5シングルス)

2.10.5.3.1 1チームは、3名の競技者からなる。

2.10.5.4 5試合方式(4シングルス1ダブルス)

2.10.5.4.1.1 競技の順序は、ダブルス(BとC対YとZ)、A対X、C対Z、A対Y、B対Xとする。

2.10.5.5 7試合方式(6シングルス1ダブルス)

2.10.5.5.1 1チームは、3、4あるいは5名の競技者からなる。

2.10.5.5.2 競技の順序は、A対X、B対Y、C対Z、ダブルス、A対Y、C対X、B対Zとする。

2.10.5.6 9試合方式(9シングルス)

2.10.5.6.1 1チームは、3名の競技者からなる。

2. 公布年月日

2021年(令和3年)7月1日

3. 改定年月日

2021年(令和3年)9月1日

以上